

和歌山縣報

第六百七十九號

大正八年九月九日

火曜日

○縣令

○和歌山縣令第六二號

大正七年^五月縣令第二〇號穀物檢查規則左ノ通改正シ大正八年九月十五日ヨリ施行ス

大正八年九月九日

和歌山縣知事 池松時和

穀物檢查規則

第四條 檢查ハ乾燥調製品質容量俵裝ニ就キ之ヲ行ヒ壹等貳等參等及等外ニ區別ス
第四條ノ一 檢查ヲ受クヘキ產米ノ乾燥調製容量及包裝ハ左ノ各號ニ依ルヘシ

一 乾燥調製

乾燥ヲ良好ナラシムルコト

粒形ヲ齊一ニシテ異品種ヲ混入セサルコト

粗粃 屑米 青米 赤米 稗 砂土 塵埃等ヲ除去スルコト

二包裝

一 重俵ニシテ規定ノ方法ニ準據スルコト
三 容量

壹俵ニ付四斗ナルコト

第五條 但書ヲ左ノ如ク改ム

但シ前項ノ期間外ト雖管外ニ移出スル場合其ノ他特別ノ事情アルモノハ検査ヲ受クルコトヲ得

第六條 第二項中「第十六條様式ニ依ル」ヲ削ル

第七條 検査ヲ了シタルトキハ等級コ應スル證紙ヲ以テ封緘ノ上檢印ス

第八條 ノ一 本則ニ依リ使用スル證紙檢印票蓋ハ第一號様式ニ依ル

同販賣等ニシテ所在地検査吏員ノ承認ヲ受ケ運搬ノ上検査ヲ受クル者ハ此限ニアラス

第十條 第一項中「検査ヲ受クヘシ」ヲ「検査ヲ受クルニアラサレハ授受スルコトヲ得ス」ニ第一項第二

號中「證印」ヲ「證紙檢印」ニ改ム

第十一條 中「検査ノ證印アル」ヲ「検査ニ再用スル」ニ改ム

第十三條 中「左記雛形」ヲ第二號様式ニ改メ條中ノ雛形ヲ削ル

第十四條 中「權利義務」ヲ「利害」ニ改ム

第十六條 検査済ノ米穀ヲ改俵若クハ減量シタルトキハ其ノ證紙票蓋ヲ破棄スヘシ

第十六條 ノ一 俵面ニハ知事ノ認可ヲ受クルニアラサレハ證紙檢印ニ類似ノ證票記號ヲ添付又ハ押捺スルコトヲ得ス

第十六條ノ二 穀物検査吏員又ハ警察官吏ニ於テ本則違反ノ行為アリト認ムルトキハ米穀ノ解苞保管運搬停止若クハ關係資料ノ提供ヲ命スルニトアルヘシ

第十七條第一項第一號乃至第五號ヲ左ノ如ク改ム

一 第一條第二條ニ違反シ未検査米ヲ授受シタル者

二 第八條ノ検査ヲ拒ミ又ハ第十六條ノ二ノ命ニ従ハサル者

三 第八條ノ一第十條及第十六條ノ一ニ違反シタル者

四 検査證紙ニ不正ノ行為ヲ施シ又ハ再用シタル者

五 故意ニ検査済ノ米穀ニ濕氣ヲ施シ又ハ米穀其ノ他ノモノヲ混シ若シクハ減量シタル者

六 検査ヲ免カルル目的ヲ以テ不正ノ行為ヲナシタル者

第一號様式

等級證紙

和歌山縣穀物検査

(一等米)
(二等米)
(三等米)
(等外米)
之證

一等米 黃色
二等米 青色
三等米 赤色
等外米 白色

穀物検査施行外證紙

和歌山縣穀物検査規則施行外産米ノ證

赤二條ノ
縦線入
白紙

檢印



印
色

票箋

和歌山縣 郡 町(村)大字

生産者 氏 名

大正 年産米

計掛重量拾 貫百匁

大正 年 月 日

第二號樣式

吏員證票

第 號

和歌山縣穀物檢查吏員證

氏 名

裏

縣 印

○和歌山縣令第六三號

大正七年五月縣令第二一號穀物檢查施行細則左ノ通改正シ大正八年九月十五日ヨリ施行ス
大正八年九月九日

和歌山縣知事 池松時和

穀物檢查施行細則

第三條中「但シ一口十俵ニ充ダサルトキハ便宜ノ箇所ニ集合シ檢查スルコトヲ得」ヲ「但シ檢查ノ都合ニ依リ別ニ場所ヲ指定シ行フコトヲ得」ニ改ム

第五條 檢查ハ米刺衡器又ハ量器ヲ以テ每俵之ヲ行フ但シ米刺ノ抽出檢查ハ二箇所以上トシ刺米ハ其ノ俵ニ挿戻スヘシ

第六條 容量檢查ハ每俵檢查ノ必要ヲ認メサル場合ニ限リ俵數二十俵迄ハ一俵以上五十俵迄ハ二俵以上トシ以上五十俵迄ニ一俵ヲ加ヘ行フコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ容量ニ不足アリタルトキハ其ノ不足量ヲ他ノ俵ニ對シテハ掛廻ヲ行ヒタル俵ノ平均不足量ヲ各俵ニ補充セシムヘシ

第七條 調製不良ナルモ改善ノ餘地アリト認ムルモノ及俵裝ニシテ規定ニ該當セサルモノハ之ヲ改メシメタル後檢查ヲ行フヘシ

第八條 檢查ノ等級ハ標準米ニ照シ穀物檢查規則第四條ニ基キ左ノ各號ニ依リ之ヲ定ムヘシ

- 一等 乾燥調製品質共ニ良好ニシテ俵裝佳良ナルモノ
- 二等 一等ニ亞クモノ
- 三等 二等ニ亞クモノ

第九條中「検査ノ證印ハ後面ノ両端ニ押捺シ」ヲ「検査證紙ハ後面ノ両端小口繩結止メニ卷付ケ」ニ改ム
第十條 再検査ノ爲検査ノ證紙ヲ改メタルトキハ再圖ニ其事由及年月日ヲ記入シ検査吏員ノ認印ヲ
押捺スヘシ

第十一條 穀物検査規則第八條ノ壹ノ但書ノ場合ニ於テハ検査吏員ニ申出テ運搬承認書ノ交付ヲ請

第十五條 検査吏員ハ第一號様式ニ依リ検査原簿ヲ備ヘ第二號様式ニ依リ毎月十日迄ニ前月分検査成績及所轄支所ニ報告スル

第壹章 緒論

大正 年 月 日 穀物検査原簿

計	月日	検査
		種別
		検査 総数
	一等	等級
	二等	
	三等	
	同上計	外輸
	命令数	男 再検査 数
		事由
	住所	受検者
	氏名	

備考 一、本簿ハ水粳、水糯、陸粳、陸糯ニ區別口座ヲ設クヘシ

二、日計、月計、通計ヲ附スヘシ

三、 等外トナリタル事由ハ之ヲ事由欄ニ記入スヘシ

第二號樣式

大正 年 月 分穀物檢查成績報告

計	陸稻		水稻		種別
	糯	粳	糯	粳	
					檢査總數
					等級
					一等
					二等
					三等
					同上計等外數
					再調命合數
					再檢査數
					不合格調
					乾燥不良品質不良其他
					受檢者數

○ 告 示

○和歌山縣告示第二六七號

長崎縣ニ於テハ虎列剌豫防ノ爲福岡、山口、兵庫、神奈川、大阪ノ各府縣下ヲ數シ又ハ同府縣ヲ經テ來航ノ船舶ニ對シ八月二十八日ヨリ左記諸港ニ於テ船舶檢疫施行ノ旨通報アリタリ

大正八年九月九日

和磁山縣知事 池松時和

記

長崎港、佐世保港、口ノ津港、島原港、北松浦郡田助港、壹岐郡芦邊浦、勝本港、
郷ノ浦港、對馬嚴原港、佐須奈港、西泊港

○和歌山縣告示第二六八號

高知縣外五縣ニ於テハ虎列刺豫防ノ爲左記ノ通船舶檢疫施行ノ旨通知アリヨリ

大正八年九月九日

和歌山縣知事 池松 時和

一高知縣ニ於テハ臺灣諸港並福岡、山口、大阪、東京ノ各府縣下ヲ發シ又ハ經由シテ來航スル各種（帆船、大和船、發動機船ヲ含ム）ニ對シ八月二十六日ヨリ左記港ニテ船舶檢疫ヲ施行ス

浦戶港、須崎港、甲浦港、室戶港、清水港、宿毛港

一愛媛縣ニ於テハ福岡縣、山口縣、大阪府ノ各港ヲ發シ又ハ同港ヲ經由シテ來ル船舶ニ對シ八月二十八日ヨリ左記各港ニテ檢疫ヲ施行ス

高濱港、三津濱港、今治港、新居濱港、八幡濱港、宇和島港

一山口縣ニ於テハ長崎縣、福岡縣、廣島縣、大阪府ノ各港ヲ發シ又ハ同港ヲ經由シテ來ル船舶ニ對シ八月二十八日ヨリ左記各港ニテ檢疫ヲ施行ス

柳井港、上關港、德山港、中關港、下關港、萩港

一愛知縣ニ於テハ福岡、山口、大阪ノ各府縣下ヲ發シ又ハ之ヲ經過シテ來ル船舶ニ對シ八月二十九日ヨリ檢疫ヲ施行ス

名古屋港、武豐港、

一德島縣ニ於テハ大阪、福岡、山口ノ各府縣ヲ發シ又ハ經由シ來ル船舶ニ對シ九月一日ヨリ左記湊ニ於テ檢疫ヲ施行ス

小松島港、岡崎港、中洲港

一福井縣ニ於テハ福岡、山口、大阪ノ各府縣ヲ發シ又ハ經過シテ來ル船舶ニ對シ左記港ニ於テ檢
疫ヲ施行ス、

敦賀港、三國港、小濱港

○和歌山縣告示第二六九號

左記漁業權ハ拋棄ニヨリ消滅ス

大正八年九月九日

和歌山縣知事 池松時和

免許年月日

免許番號

拋棄年月日

漁業權者

大正七年

一九一五

大正八年

伊都郡學文路村大字學文路

九月十九日

八月二十五日

代表者 紙田淺之助

漁業種類
及名稱
定置漁業
舩築類漁業
鮎鞘掛

○和歌山縣告示第二七〇號

奈良縣ニ於テ左記ノ通獸疫發生ノ旨通知アリタリ

大正八年九月九日

和歌山縣知事 池松時和

記

番號	獸別	種類	性	年齡	病名	發病月日	轉販月日	診斷方法	發見地	所有者
四	犬	雜種	牡	一歲	狂犬病	八月二十 日	八月二十三 日撲殺	臨床	生駒郡尚井 村大字筒井	全上 木谷修方

○町村吏員異動

○大正八年八月二十六日認可

海草郡宮村助役 大林吉太郎

○大正八年九月四日認可

伊都郡應其村助役 福井堅一郎
全 信太村助役 三浦由太郎

○大正八年九月五日認可

那賀郡田中村長 松山常三郎
東牟婁郡四村長 湯川光三郎

大正八年九月九日印刷
大正八年九月九日發行
每局大曜日發行
金曜日發行

價郵稅共
四十五錢

和歌山市東長町五丁目
發行人 谷口郡治郎
發行所 和歌山縣

印刷人
印刷所

和歌山市四番丁壹丁目
和歌山日新報社印刷部